

集中講義 病理学

『集中講義 病理学』(2010年4月1日発行 第1版第1刷)に誤りがありました。ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。

(2011年11月16日 メジカルビュー社編集部)

	誤	正
p65<表4>上から5行目	2)滲出性胸水	2)滲出性腹水

『集中講義 病理学』正誤表

『集中講義 病理学』(2010年4月1日発行 第1版第1刷)に誤りがありました。ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。  
(2011年9月1日 メジカルビュー社編集部)

ページ	誤	正
p7<本文>下から7行目	れる。いずれにしる, 症例から得られた知識や教訓を生かし,	れる。いずれにしる, 症例から得られた知識や教訓を <b>活</b> かし,
p23<Keywords>上から2行目	糖原病 glycogen strage disease	糖原病 glycogen stor <b>age</b> disease
P37<本文>上から6行目	→細胞組織の増殖→炎症細胞貪食の順となる。	→ <b>炎症細胞貪食</b> → <b>細胞組織の増殖</b> の順となる。
p43<Keywords>下から1行目	持続感染 persistant infection	持続感染 persist <b>ent</b> infection
p53<Keywords>上から4行目	クリプトコッカス <i>Cryptococcus</i>	クリプトコッカス <i>Crypt<b>o</b>ccoccus</i>
p56<欄外>2つ目タイトル	真興感染症	<b>再興</b> 感染症
p60<模範解答>上から2行目	し, 逆に組織から細胞の代謝で生じた二酸化炭素や代謝産物を回収して運び去るといふ……	し, 逆に組織から細胞の代謝で生じた二酸化炭素や代謝産物を回収して <b>運び出す</b> といふ……
p61<本文>下から2行目	微小循環の細胞脈と細静脈の間に位置する……	微小循環の細 <b>動</b> 脈と細静脈の間に位置する……
p79<Keywords>下から1行目	癌腫 sarcoma	<b>肉腫</b> sarcoma
p82<本文>下から13行目	腫瘍によって誘導される(随伴する)間質が少ないものを硬癌, 多いものを髄様癌とよぶことがある。	腫瘍によって誘導される(随伴する)間質が <b>多い</b> ものを硬癌, <b>少ない</b> ものを髄様癌とよぶことがある。
p120<模範解答>上から6行目	分化する。腫瘍における各腫の細胞生物学的特性をもった…	分化する。腫瘍における <b>各種</b> の細胞生物学的特性をもった…
p121<表1>上から3行目	乳癌 CD44(+)/CD44(-) 11~35%	乳癌 CD44(+)/CD <b>24</b> (-) 11~35%
p142<欄外>1つ目	エイズではヘルペスウイルス感染によるB細胞性悪性リンパ腫とEBウイルスによるカポジ肉腫の罹患率も高い。	エイズではヘルペス <b>属</b> ウイルス感染による <b>カポジ肉腫</b> とEBウイルスによる <b>B細胞性悪性リンパ腫</b> の罹患率も高い。
p147<表1>タイトル	代表的なMemdel遺伝病	代表的なMen <b>d</b> el遺伝病
p152<本文>6行目	である。二重体の原因となる……	<b>である二重体</b> の原因となる…… (。をとる)
p159<図2>	Down症候群	Down症候群
p163<Keywords>上から4行目	擦過傷 abration	擦過傷 abra <b>s</b> ion